

# 演習で分析のコツがつかめる 質的研究の進め方 基本習得



## グラウンデッド・セオリーの視座から コーディングの基本からカテゴリー化を体験

**初心者もしっかり身につけられるプログラム!**

個々の言動から新しい所見を導く手法として期待される質的研究は、一方で看護・福祉領域では比較的新しい手法であることから、研究本来の効用が発揮されていない現実が見受けられます。質的研究を正しく理解し実践できるよう、専門の講師が丁寧に指導します。実践者の方、これから研究の指導をする方必聴のセミナーです。

**志村健一氏** 東洋大学 社会学部 教授/教育学博士

ウィスコンシン大学ラクロス校大学院修士課程修了(理学修士)、フィアリング大学院大学教育学博士課程修了(グラウンデッドセオリー専攻)。  
 主著『ソーシャルワーク・リサーチの方法』(相川書房)、『事例研究・教育法—理論と実践力の向上を目指して(共著)』(川島書店)。

札幌	18年 12月15日 (土) 13:00~17:00	道特会館
	18年 12月16日 (日) 9:00~16:00	
東京	19年 2月2日 (土) 13:00~17:00	飯田橋 レインボービル
	19年 2月3日 (日) 9:00~16:00	

**参加料** 一般 29,000円 会員 26,000円  
 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数13人。

日総研  商品番号 (13844)

量的研究の分析枠組みとの違い、  
 コンテント・アナリシスとの関係なども含めて学べる!

プログラム	
<b>1. 質的研究入門</b> 1) 量的研究と質的研究 2) 科学哲学をもつこと 3) 現象学的なもののみかた 4) 対人援助における研究	<b>4. 質的研究のためのデータの収集</b> 1) 面接・インタビュー 2) 参与観察 3) アーカイブ
<b>2. 質的データを扱う研究方法</b> 1) バイオグラフィー 2) エスノグラフィー 3) 現象学的方法 4) グラウンデッド・セオリー 5) 事例研究 6) KJ法 7) アクションリサーチ	<b>5. 演習 グラウンデッド・セオリーにおける継続的比較分析法</b> 実際 <small>に</small> 小グループでデータ分析の演習を実施。 丁寧に指導していくので、データ分析のコツがつかめます。 1) オープン・コーディングの基礎 2) オープン・コーディング体験(グループ演習) 3) オープン・コーディングの結果と理論的サンプリング
<b>3. 質的研究のプロセス</b> 1) 研究目的の明確化 2) 研究計画書の作成 3) データ収集 4) データ分析 5) 結果のまとめ 6) 結果の公表	<b>6. コンテント・アナリシスとの関係と研究の発展</b>

**アフターフォロー** セミナー後に質的研究に関することで不明な点が出た場合、講師にメールで質問することができます。

ご紹介した商品の詳細はホームページで案内中!

院内研修・OJT・基礎教育の実践誌 <b>看護人材育成</b> 教育担当の業務と役割支援	隔月刊誌 (年ぎめ定期刊行物) A4判 136頁 入会金 3,000円 年間購読料 22,216円 (共に税込)	10-11月号 特集	●改定に対応! 重症度、医療・看護必要度の院内教育 ●忙しい現場では効率良いスタッフ教育を! 看護提供方式別の病棟教育体制 ●学校と臨床の連携強化で実習環境を整える方法
--	---	---------------	---

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com) ●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 質的研究の進め方 基本習得 [13844]	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな _____ 氏名 (受取確認者) _____ 生年月日 西暦 19 ____ 年 ____ 月 ____ 日	送付住所 TEL( ) _____ 〒 _____	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	↓参加地区に✓印を [6] <input type="checkbox"/> 札幌 18年12/15・16 [7] <input type="checkbox"/> 東京 19年 2/2・3	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード _____ 役職・部署 _____ 勤務先名 _____	

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977 ★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
**日総研会員はセミナー3,000円引き!**  
 主催  日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル  
 ※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)